

TRY回答例

回答例 | 普段あなたが実践しているAIの使い方を、焼津の企業で活かす方法を考えてください！

※随時更新(最終更新:2026/08/16)

これはあくまで一例です。この形式に沿う必要はありません。

タイトル

旅行記ジェネレーター

～SNS投稿の全工程を生成AIで自動化し、「誰でも同じ品質で発信できる」状態をつくる～

① あなたが生活や活動のなかで、AIを使って効率化・解決できていることを教えてください

つくったもの

- 所属している旅行研究会の活動で、旅行記のSNS投稿を一貫して自動化する「旅行記ジェネレーター」を、生成AIを活用して構築した。
- プログラミングを専門的に学んだ経験はないが、生成AIに設計と実装を相談しながら組み立てた。

できること

【STEP 1 | ルートをつくる】

- 地図上をタップして訪問したスポットを順につなぐだけで、ルートマップが完成する。
- 電車・徒歩・車といった移動手段ごとに、線の色が自動で判別される。

【STEP 2 | 写真とタイトルを入れる】

- 各スポットの写真とタイトルを入力すると、表紙画像・ルートマップ・スポット紹介画像が自動的に生成される。
- レイアウトはテンプレート化されているため、誰が作っても同じ体裁になる。

【STEP 3 | そのまま投稿する】

- 生成された画像と投稿文が、そのままSNSへ自動投稿される。
 - 画像を1枚ずつ保存する、文章をコピー&ペーストするといった手作業が一切発生しない。
-

② どんな課題があり、なぜそれに取り組んだのかを教えてください

もともとの課題

- 旅行記をSNSに投稿するまでに、①写真の選定 ②地図の手作業での作成 ③画像のレイアウト調整 ④投稿文の作成 ⑤投稿 という5つの工程があり、そのすべてを投稿者本人が一人で担っていた。
- 1件を仕上げるだけで数時間かかり、投稿できる人・投稿する余裕がある人が限られていた。
- 担当者によってデザインや文章の形式がばらつき、アカウント全体の見え方が統一されていなかった。

なぜ取り組んだか

- 原因は「人手が足りない」ことではなく、「一人に工程が集中している」ことだと考えた。
 - 人を増やすのではなく、工程そのものをなくせば解決できると判断した。
 - 専門知識がなくても、生成AIに相談しながらであれば形にできるのではないかと考え、着手した。
-

③ それによってどんな効果がありましたか

1. 作業時間が大幅に減った

- 5工程あった作業が、フォームへの入力だけで完結するようになった。

2. 担当者を選ばなくなった

- これまで一部のメンバーしか担えなかった投稿作業を、研究会の誰でも同じ手順で行えるようになった。
- 主催者自身が直接発信できるようになり、投稿担当者との確認のやりとりも不要になった。

3. 発信の品質が揃った

- テンプレート化により、誰が作っても体裁が統一される。
- 結果として、投稿の頻度と鮮度が上がった。

4. 得られた手応え

- 専門的な開発知識がなくても、生成AIを活用すれば実務上の工程を最後まで自動化できるとわかった。

④ その使い方を焼津の地域企業に当てはめるとしたら、どんなことができそうですか

想定する企業: 水産加工業(マグロなど焼津の主力水産品を扱うメーカー)

現状で起きていそうなこと

- 商品紹介やSNS投稿を、担当者が毎回ゼロから作っている。
- 「その仕事はあの人にしかできない」状態になっており、担当者が忙しいと発信が止まる。
- 発信の体裁がばらつき、ブランドとしての見え方が揃わない。

同じ構造だと考えた理由

- 旅行研究会で起きていた「投稿者本人に工程が集中する」という構造と、まったく同じ。
- 業種も規模も違うが、解くべき問題は同じだと考えた。

AIで何をするか

- 商品名・産地・加工方法・写真を入力すると、商品紹介画像・EC用の商品説明文・SNS投稿文が同じフォーマットで生成される仕組みをつくる。
- あわせて、市場調査・ペルソナ設計・商品名やパッケージ案のアイデア出しも生成AIで行い、「マグロなどの商品を20代に売る」という課題に対する打ち手を広げる。

期待できる効果

- 特定の担当者でなくても、一定の品質で投稿できるようになる。
- 発信の頻度と鮮度が上がり、実際の販促につながる。
- 現場の手が空いた分を、本来やりたい仕事に回せる。

⑤ 補足となる資料・スライド・制作物のURL等があれば添付してください(任意)

旅行研究会の自動投稿ツールと、その生成物の画像です。

下記のフォームを入力すると、上記の投稿が自動で生成・投稿される仕組みです。

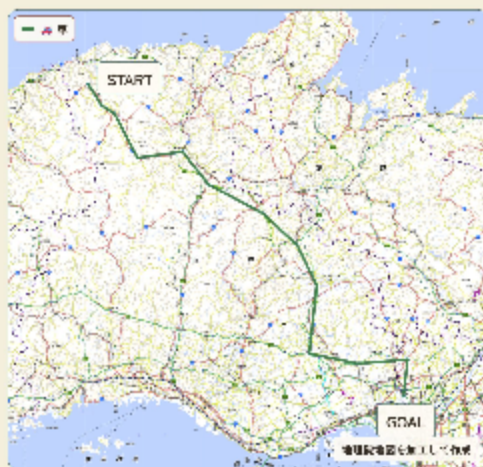
兵庫・京都の旅

旅行先：兵庫県・京都府

2026年8月1日 実施

兵庫・京都の旅

旅のルート



旅行研究会

① 湯村温泉



旅行研究会

② 宝塚北SA



旅行研究会

プレビュー

▼ プレビューを展開する

① 基本情報

旅行研究会

FAQ

FAQ | 普段あなたが実践しているAIの使い方を、焼津の企業で活かす方法を考えてください！

※随時更新(最終更新:2026/08/16)

焼津市主催「企業DXチャレンジプログラム」参加者募集TRY

■ 応募について

Q. 応募条件に年齢や居住地の制限はありますか？

A. 焼津市外にお住まいの**18歳以上**の大学生が対象です。それ以外の居住地の制限はなく、全国どこからでもご応募いただけます。

ただし、受賞後にご参加いただくプログラムにはすべて参加していただく必要があります。以下の日程をご確認のうえ、ご応募ください。

- ①プログラムキックオフ:2026年9月28日(月)17:00～19:00(焼津市内 または オンライン・予定)
- ②地域企業ヒアリング:2026年12月17日(木)17:00～19:00(焼津市内・予定)
- ③課題解決プラン作成:2026年12月18日～2027年3月3日(焼津市内 または オンライン・予定)
- ④プラン発表会:2027年3月4日(木)17:00～19:00(焼津市内・予定)

Q. 焼津市に行ったことがなくても応募できますか？

A. はい、応募可能です。焼津市を訪れたことがない方も歓迎します。むしろ、外からの視点だからこそ気づけることがあります。焼津について調べるための参考資料もご用意していますので、ぜひご利用ください。

Q. AIにあまり詳しくなくても応募できますか？

A. 応募可能です。ただし、本TRYでは「いまあなたが**AI**を使って効率化・解決できていること」をお聞きます。そのため、日常的にAIを使っている方が書きやすい内容になっています。

ただし、大がかりなツールを作っている必要はありません。「レポートの構成をAIに考えてもらっている」「議事録の要約に使っている」といった、日常的な使い方の工夫でも構いません。技術的な知識や開発経験は不要です。

Q. チームで応募できますか？

A. ご応募は個人単位でお願いします。友人らとチームで参加したい場合、各自個別で投稿ください。その上で、どこかのスペースにて、一緒に参加したい旨を、チームの方のお名前とともに記載ください。

審査の際に、一部考慮をして進行させていただきます。

Q. 応募にお金はかかりますか？

A. 無料です。

受賞された方には賞金(20,000円)をお渡しするほか、プログラムにも参加費無料でご招待します。

プログラム参加が現地になりますが、賞金に加え、交通費の一部補助があるため、基本的に交通費の自己負担はない見込みです。

(首都圏の場合:新幹線往復1.2万円×2=24000円想定 →賞金2万円+交通費補助は4000円以上の見込みがあるため、負担0の計算になります)

Q. 応募後にプランを修正できますか？

A. 応募締め切り(2026年9月13日(日)23:59)までは、何度でも修正・再提出が可能です。

Q. 複数のTRYに同時に応募できますか？

A. 他のTRYへの同時応募は可能です。ただし、本TRYへのご応募はお一人につき1プランまでとさせていただきます。

■ プランの作成について

Q. どんな内容を書けばいいですか？

A. 大きく2つのことをお聞きます。

1. あなたがいまAIを使って効率化・課題解決できていること(仕組み・サービス・使い方の工夫)
2. その使い方を焼津の地域企業に当てはめるとしたら、どんなことができそうか

たとえば、こんな切り口があります。

- 資料作成や情報整理をAIに任せて、作業時間を短縮している
- 文字起こしや要約を活用して、記録・共有の手間をなくしている
- データの集計・分析をAIに任せて、判断の材料をつくっている
- 文章や画像の生成で、発信のクオリティを揃えている
- 問い合わせ対応や案内をAIに任せて、負担を減らしている

上記に限らず、大学の課題、サークルや部活の運営、アルバイト、趣味や制作活動など、どんな場面でも構いません。

Q. 提出する内容やフォーマットは？

A. FLASPOの応募フォームに、以下の5つの設問に沿って文章でご記入ください。

1. あなたが生活や活動のなかで、AIを使って効率化・解決できていることを教えてください（必須）
2. どんな課題があり、なぜそれに取り組んだのかを教えてください
3. それによってどんな効果がありましたか
4. その使い方を焼津の地域企業に当てはめるとしたら、どんなことができそうですか
5. 補足となる資料・スライド・制作物のURL等があれば添付してください（任意）

⑤は任意です。スライドや制作物がある場合は、Google Drive等にアップロードのうえURLを貼り付けてください。

Q. どのくらい具体的に書けばいいですか？

A. 文章の長さでは評価しません。「何に困っていて、AIをどう使って、どう変わったか」が伝わればOKです。

そのうえで、それを焼津の企業に当てはめたときのイメージが書かれていると、より伝わりやすくなります。

Q. 評価基準は何ですか？

A. 以下の4つの観点で評価します。

- 実践力: AIを実際に使って、課題を解決した経験があるか
- 応用力: その使い方を地域企業の現場に当てはめて考えられているか
- 参加意欲: 約半年間のプログラムに最後まで取り組む意欲があるか
- 独自性: 若者視点で新しい発想や切り口があるか

技術的な専門知識や開発経験は不要です。日常的な工夫でも構いません。

■ 特典・プログラムについて

Q. 賞金の詳細を教えてください。

A. 上位**6名**の方に、それぞれ**20,000円**（総額12万円）をお渡しします。
賞金は、焼津市での現地プログラムへの交通費として活用いただくことを想定しています。

なお、プログラム参加が現地になりますが、賞金に加え、交通費の一部補助があるため、基本的に交通費の自己負担はない見込みです。
（首都圏の場合：新幹線往復1.2万円×2＝24000円想定 → 賞金2万円＋交通費補助は4000円以上の見込みがあるため、負担0の計算になります）

Q. プログラムの詳細を教えてください。

A. 焼津市主催「大学生 × 企業DXチャレンジプログラム」（全4回・2026年9月～2027年3月）に、参加費無料でご招待します。

	内容	日程・会場
①	地域企業とのコミュニケーションと、プログラム紹介。コンサルタントからの課題解決手法等のレクチャー	2026年9月28日（月）17:00～19:00／焼津市内 または オンライン（予定）
②	伴走するコンサルタントとともに地域企業へ訪問し、企業が持つ課題とその原因を深掘り質問を実施	2026年12月17日（木）17:00～19:00／焼津市内（予定）
③	地域企業へのヒアリングをもとに、コンサルタントの支援を得ながら、生成AI等を活用して解決プランを作成	2026年12月18日～2027年3月3日／焼津市内 または オンライン（予定）
④	本プログラムの成果として、地域企業に対し、チームで課題解決プランを発表し賛同を得る	2027年3月4日（木）17:00～19:00／焼津市内（予定）

Q. 全部オンラインで参加できますか？

A. いいえ。②地域企業ヒアリング（12月17日）と④プラン発表会（3月4日）は、焼津市内での現地参加を予定しています。

①③については、状況に応じてオンラインでご参加いただける場合がありますが、地域企業へのヒアリング等で現地参加をお願いする場合があります。プログラム開始後に、運営とご相談いただきます。

Q. プログラムに参加できなくなった場合はどうなりますか？

A. プログラムへの参加は受賞の条件となっています。やむを得ない事情で参加が難しくなった場合は、**速やかに事務局 (info+yaizu@flaspo.jp) までご連絡ください。**個別に対応方法をご相談させていただきます。

■ 選考・日程について

Q. 応募からプラン発表会までの流れを教えてください。

A. 以下の流れで進みます。

1. 応募: 2026年8月21日(金)～9月13日(日)23:59
2. 審査: 9月14日(月)～
3. 受賞者発表: 9月中旬(登録メールアドレス宛に個別にご連絡)
4. ①プログラムキックオフ: 9月28日(月)17:00～19:00
5. ②地域企業ヒアリング: 12月17日(木)17:00～19:00(焼津市内)
6. ③課題解決プラン作成: 12月18日～2027年3月3日
7. ④プラン発表会: 2027年3月4日(木)17:00～19:00(焼津市内)

Q. 受賞人数は何名ですか？

A. 6名です。

Q. 審査結果はどのように通知されますか？

A. 9月中旬に、ご登録いただいたメールアドレス宛に個別にご連絡します。

■ アイデアの取り扱いについて

Q. 提出したアイデアはどうなりますか？

A. FLASPOの利用規約(<https://flaspo.jp/terms-of-service>)に準拠します。受賞に至らなかったプランの権利は、応募者ご本人に帰属します。

受賞プランについては、ご本人と協議のうえ、プログラム内での活用・実現を検討する場合があります。

Q. 応募内容は公開されますか？

A. ご提出いただいた内容をそのまま一般公開することはありません。FLASPO上で個人情報を伏せたうえで、参考事例として公開する可能性があります。

なお、ご提出いただいた案およびプログラムの様子を、焼津市のHPやプレスリリース、FLASPO公式SNS等のメディアにて公開させていただく場合があります（公開時は氏名非公表を想定）。公開の可否は応募時のアンケートでお伺いします。

■ 主催者について

Q. 焼津市とはどんなまちですか？

A. 静岡県の中東部に位置し、首都圏や中京圏からも日帰り・短期滞在がしやすい交通利便性の高い地域です。潮風が心地よい港町には、新鮮な海の幸を楽しめる飲食店や市場が活気を見せ、良質な焼津温泉や、富士山と駿河湾が織りなす美しい景観など、豊かな地域資源が揃っています。

2025年10月には「焼津市特定居住促進計画」を策定し、「海」×「チャレンジ」をキーワードに、起業・個人事業・イベントなど何かにチャレンジしたい人から選ばれるまちを目指しています。

・HP: <https://www.city.yaizu.lg.jp/>

Q. 運営はどこが行っていますか？

A. 有限責任監査法人トーマツが、本プログラムの企画・運営を担当しています。「Quality first」をスローガンに、監査・保証業務とリスクアドバイザリーを展開する監査法人です。

・HP: <https://www.deloitte.com/jp/ja/about/group/deloitte-touche-tohmatsu.html>

■ お問い合わせ

本コンテストに関するご質問は、以下までご連絡ください。

メール: info+yaizu@flaspo.jp

FAQは随時更新します。最新情報はFLASPOのTRYページをご確認ください。

参考情報

焼津市 TRY参考情報まとめ

※随時更新(最終更新:2026/08/16)

プログラム詳細

静岡県焼津市で、生成AIなどを活用しながら地域企業と課題解決に向けたチャレンジを行うプログラムです。地域企業の経営者や現場担当者へのヒアリングなどを通じて、専門家の伴走支援のもと、リアルなビジネスの課題に挑戦します。生成AIなどを活用しながら、課題分析から改善提案までを行い、実社会で生きる課題解決力を身につけます。地域企業とともに、新たなチャレンジを行いたい学生の皆さんの参加をお待ちしています。

プログラム概要

静岡県焼津市を舞台に、市外の大学生が地域企業のリアルなビジネス課題に挑む実践型プログラムです。専門家の伴走支援のもと、最新の生成AIを活用した分析から改善プランの提案までを経験。実社会で通用するスキルを身につけながら、自信を持って語れる経験を形成します。

こんな方におすすめ！

- 地方創生や地域課題の解決に自分のアイデアと行動力で挑戦したい方
- 焼津市の魅力に触れながら、地域に新しい変化を起こすきっかけを作りたい方
- 就職活動でアピールできる、実践経験を作りたい方
- 専門家の指導のもと、生成AIをビジネス現場で活用してみたい方
- 大学の枠を超えて、志の高い他大学の仲間や地域企業の経営者と出会いたい方



焼津市ってどんなところ？

地域と深く関わる一歩を踏み出す、心地よい港町・焼津

焼津市は、静岡県の中央部に位置し、首都圏や中京圏からも日帰り・短期滞在がしやすい交通利便性の高い地域です。潮風が心地よい港町には、新鮮な海の幸を楽しめる飲食店や市場が活気を見せ、疲れた体を癒やす良質な焼津温泉や、富士山と駿河湾が織りなす美しい景観など、豊かな地域資源が揃っています。さらに、水産業をはじめとする多種多様な地元企業が地域経済を支えており、地域に根差したビジネスの息吹を肌で感じることができます。

単なる観光地として訪れるだけでなく、地域企業とともに課題解決へ挑戦し、地元の方々と対話を重ねることで、大学生活だけでは得られない深い繋がりや経験をえられる場所です。



主催 静岡県焼津市

問合せ先：有限責任監査法人トーマツ

メール：yaizu-two-locations@tohatsu.co.jp

※本事業は、有限責任監査法人トーマツが運営しています。

プログラム詳細

01 プログラムキックオフ (焼津市現地orオンライン)

2026年9月28日(月)
17時～19時

地域企業とのコミュニケーションと、プログラム紹介
専門家からの課題解決手法等のレクチャー（以下例）

- ・ AIの基礎知識や活用方法
- ・ 企業ヒアリングの進め方や課題抽出の手法
- ・ 企業課題を分析し改善提案につなげるための考え方

02 地域企業ヒアリング (焼津市現地)

2026年12月17日(木)
17時～19時

伴走する専門家とともに地域企業へ訪問し、
企業が持つ課題とその原因を深掘り質問を実施

- ・ 事前にチームでヒアリング内容を整理
- ・ 地域企業を訪問し、経営者や現場担当者へヒアリング
- ・ 地域企業の課題の深掘りと分析

03 課題解決プラン作成 (焼津市現地orオンライン)

2026年12月18日
～2027年3月3日

地域企業企業ヒアリングをもとに、専門家の支援を
得ながら、生成AI等を活用して解決プランを作成

- ・ ヒアリング内容を構造化し、チームで課題分析
- ・ 伴走する専門家の助言を受けながらプランを作成

04 プラン発表会 (焼津市現地)

2027年3月4日(木)
17時～19時

本プログラムの成果として、地域企業に対し、
チームで課題解決プランを発表し賛同を得る

- ・ プログラムの成果として地域企業へ成果を共有する
- ・ 企業の今後の改善活動につなげる

伴走する専門家について



静岡県よろず支援拠点
生産性向上支援センター
サポーター

問合せ先

有限責任監査法人トーマツ

メール：yaizu-two-locations@tohmatsumatsu.co.jp

※本事業は、有限責任監査法人トーマツが運営して
います。

焼津市 参考情報

項目	URL
公式HP	https://www.city.yaizu.lg.jp/

第6次焼津市総合計画 第2期基本計画	https://www.city.yaizu.lg.jp/dai6ji_keikaku/dai6ji_dai2ki/top.html
統計やいづ(人口・事業所・水産業・工業の統計)	https://www.city.yaizu.lg.jp/city-info/statistics/tokei-yaizu/no109.html
【焼津の産業】	
産業・観光(市の産業支援・補助金情報)	https://www.city.yaizu.lg.jp/sangyou/index.html
経済部 漁港振興課	https://www.city.yaizu.lg.jp/g08-001/_index.html
【焼津の観光】	
焼津市観光協会	https://www.yaizu.gr.jp/
焼津さかなセンター	https://www.sakana-center.com/